

指定管理業務評価表

施設名	小牧市西部コミュニティセンター		
対象年度	平成28年度	評価担当部	市長公室
指定管理者名	小学館集英社プロダクション・ダイケングループ (法人番号：9010001018924・9010001122288)		
指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日		
職員体制	常勤職員：2人 非常勤職員：8人 合計：10人		

1. 利用実績

(1) 利用者数

	施設利用者	個人利用者	自由来館者	合計
4月	9,712	191	5,551	15,454
5月	9,464	223	5,253	14,940
6月	10,096	101	5,779	15,976
7月	9,425	137	5,418	14,980
8月	9,610	75	7,155	16,840
9月	9,259	65	5,489	14,813
10月	11,997	61	5,691	17,749
11月	11,011	53	5,469	16,533
12月	9,442	32	5,450	14,924
1月	9,726	77	5,309	15,112
2月	12,698	54	5,775	18,527
3月	10,926	54	5,354	16,334
合計	123,366	1,123	67,693	192,182

(2) 増減要因

前年度実績と比較すると自由来館者数は 2,808 名増加したが、施設利用者数が 7,140 名、個人利用者数が 18 名減少しており、全体として施設利用者数は 4,350 名の減少となった。

当該施設は、これまで継続的に実施してきたイベントに加え、新規事業の企画、開催やその広報活動などを積極的に取り組んでおり、地域に根差した事業運営が展開されているが、主に和室、中会議室の稼働率が低下しており、施設利用者数は頭打ちになってきている。

今後は施設利用者の大幅な増加は難しいと思われるが、運営協議会をはじめ、地域、児童館と連携し、幅広い年齢層が一緒に楽しむことができるイベントや気軽に参加できる講座事業を充実させることで利用者数の維持は可能であると考えます。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	平成 28 年 6 月	回答数	153 名
	平成 28 年 11 月		170 名
利用者の 主な意見	1. インターネットで施設予約ができるといい。 2. 休館日の事前周知について、案内の掲示を数日前に大きく出してほしい。		
具体的な 対応状況	1. 市内共通の予約システムを利用しており、環境整備には多額のコストを要す為、現状では対応困難である。 2. 現在、玄関付近および館内外掲示板に掲示しているが、サイズや掲示方法などを見直す。		

3. 収支の実績

(単位：千円)

		27 年度 (現年決算額)	28 年度 (現年決算額)	29 年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	35,400	35,400	36,297	
	事業収入	0	0	0	
	合計	35,400	35,400	36,297	
支 出	人件費	13,353	13,309	14,219	
	旅費	30	20	42	交通費等
	需用費	7,864	7,818	7,921	光熱水費・修繕費等
	役務費	531	532	557	通信費・手数料等
	委託料	5,944	5,900	6,341	設備点検委託等
	使用料及び 賃貸料	908	982	1,020	借上料、受信料等
	その他	6,770	6,839	6,197	間接費等
	合計	35,400	35,400	36,297	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	協定書、事業計画書に基づいて適正な管理運営が実施されている。
維持管理業務	<p>休館日等を利用して設備点検、害虫駆除、樹木の剪定などの維持管理業務が計画どおり実施されている。</p> <p>清掃管理については、委託による清掃のほか、施設職員による自主点検と簡易清掃の実施によって、日頃から清潔な施設を保つよう努められており、利用者アンケートにおいても良い評価が得られている。</p> <p>施設の安全管理については、施設職員による自主点検が定期的に実施され、適正に管理されている。</p>
自主事業	<p>婚活イベントやゆう友せいぶ合唱団の結成など、地域と密着した新たな取組みが実施されており、継続実施されている事業も含め、利用者アンケートにおいて良い評価が得られている。</p> <p>引き続き、各行事の実施にあたっては、地域と連携のうえ、施設利用者の増加に繋がるような魅力的な事業の企画・実施に努めること。</p>
サービスの質	<p>利用者アンケートの結果から、利用満足度のほか、職員の対応や施設設備についても利用者から高い評価を得られている。</p> <p>今後も利用者がより快適に利用できる施設となるようサービスの質の向上を図るよう努めること。</p>
収支状況 及び 経費節減	<p>収支状況については、一部の費目において流用があったが、計画的かつ適正に執行されている。</p> <p>引き続き、節電対策等の取り組みにより経費節減に努めること。</p>
その他 (緊急時の対応等)	<p>危機管理マニュアルの更新や普通救命講習、不審者対応訓練など緊急時対応に関する施設職員の研修が計画的に実施されている。</p> <p>また、運営協議会や地域住民と連携した防災訓練や防犯活動の実施など、地域と連携した安全管理体制が構築されている。</p>